

# 2022年度 事業報告書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人 VCAS

新型コロナウイルス感染拡大の影響は前年度より引き続き、度々の感染拡大の波、まん延防止措置はボランティア・市民活動にも大きな影響を及ぼした。対面・集合で活動を進めてきた本法人においても、活動の中止や縮小を余儀なくされた事業が続いた。一方で、オンラインなどの交流や活動の方法を生かして活動者・団体のコミュニケーション支援をしながら事業に取り組んだ

前年まで取り組まれてきた事業も含め定款の目的を達成するために4つの事業をすすめてきた。社員全員が専従者でなくボランティアとして関わってきたため、事業をすすめる上で時間や財源について制限があったが、理事会の時間を協議に活用し、他団体との共同・協力を得る等努力してきた。

研究においては都立高校から継続してパートナーシップを組み調査研究を実施。また、活動に学校で取り組んでいる・または関心をもっている中高生の交流会を一年間通して行い、ボランティア・NPOとも連携して市民学習（ボランティア体験学習）を推進できた。

年間を通じてこのような取り組みを行ってきたなかで、ボランティア・市民活動を推進する人・活動に興味をもつ人たちへのアプローチとネットワークを継続することができた。

## (1) 普及啓発事業

○ボランティア・市民活動団体における活動作品の普及啓発

作業所・NPO・NGOの作品展示販売運営協力の検討

会場：飯田橋セントラルプラザ

\*従事者：VCAS社員4名

\*対象者：ボランティア・市民活動団体4団体及び一般市民

## (2) 調査研究事業

○高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究

東京都立新宿山吹高等学校の科目「人間と社会」の企画運営に協力した。2016年度から「奉仕」に代わり「人間と社会」が導入されて内容が変更されたが、高校から要請があり、これまでの体験活動は、コロナ禍により、中止やオンライン開催となった。

① ボランティアワークショップ（オンライン開催）

② 夏の1日体験ツアー（中止）

- ③ 「人間と社会」を支える会（オンライン開催）
- ④ 文化祭における活動発表・広報（参加者を制限して開催）  
保護者のほか、山吹町地域交流館の参加者、学校見学会参加者（保護者と中学生）が参加
- ⑤ 防災に関するワークショップ(中止)  
いずれも会場：東京都立新宿山吹高等学校
- ⑥ 上記以外の「人間と社会」の時間実施に関する相談・助言及びボランティアグループ・NPO・福祉施設の協力を得るためのコーディネート

\*従事者：VCAS社員3名

対象生徒・教員・保護者・地域住民・NPO 約600名

○中学におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究

練馬区立開進第二中学校第2学年「福祉とボランティア」の企画運営への協力は継続したが、下記①～⑤にある中学生の活動は、中止された。

- ① 9月のボランティア体験活動の団体と連絡調整と紹介活動
- ② 事前学習課題の企画および7月事前学習会参加団体との連絡調整
- ③ ボランティア体験活動時の補助活動
- ④ 事前・事後アンケートのまとめ
- ⑤ 発表会

いずれも会場：練馬区立開進第二中学校

- ⑥ 上記以外の授業実施に関する相談・助言及びボランティアグループ・NPO・福祉施設・企業の協力を得るためのコーディネート

\*従事者：VCAS社員3名、対象生徒・教員・NPO約600名

○中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究

中学・高校生が各学校のボランティア活動の交流から出発し、共同でボランティア活動を企画、実践することで、中学・高校生が一層成長することをねらいに調査研究した。

- ① 学校間交流会「VIOLET!!」の企画・運営（会場）
- ② 事前・事後の連絡調整
- ③ 「中学生高校生ボランティアフェスティバル2023」の開催協力

3月21日

会場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

共催：東京ボランティア・市民活動センター・VCAS

- ④ 上記以外の活動実施に関する相談・助言及び学校・ボランティアグループ・NPO・福祉施設の協力を得るためのコーディネート

(3) 情報資料収集提供事業

- ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研究

V C A S ボランティア史研究会

「よこいとグループと大槻久子とソーシャルアクション」研究

5月24日、7月14日、10月24日、1月12日、3月29日

会 場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

\*従事者：V C A S 社員7名

(4) ボランティア・市民活動団体の運営・研究活動サポート事業

- ボランティア・市民活動における今日的意義と課題の普及啓発

2月10日～12日 市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO2023 における

開催企画・実施への参加協力

実行委員会への委員参加

分科会出演者・講師・運営者としての参加

会 場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

\*従事者：V C A S 社員4名

\*対象者：ボランティア・市民活動団体及び一般市民

\*主 催：東京ボランティア・市民活動センター

- 市民学習に関する資料作成への協力・事例発表

資料名：学校と地域をつなげる市民のチカラ

～市民学習コーディネーターハンドブック～

発 行：東京ボランティア・市民活動センター

\*従事者：V C A S 社員1名

- オンライン利用によるボランティア・市民活動推進のためのサポート事業

① 都立新宿山吹高校「人間と社会」を支える会へ協力

内容：3回（2時間ずつ）

\*従事者：V C A S 社員2名 対象：教員（高校、大学）、施設団体、NPO約60名

② 町田市南第3高齢者支援センター主催「オンライン交流会」と「事前準備会」への協力

内容：11回（2～3時間ずつ）

\*従事者：V C A S 社員 1 名 対象：地域住民、学生、職員、N P O 約 2 0 0 名

(5) 法人運営に関する事業

①総会の開催

5 月 24 日 定期総会

会 場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

議 題：2021 年度事業報告及び決算

2022 年度事業計画及び予算

②理事会の開催

5 月 24 日 第 1 回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

議 題：担当理事・社員の決定（役割分担）について

各事業の具体的な進行について

7 月 14 日 第 2 回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

議 題：中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究事業  
の実施について

活動作品普及啓発事業の実施について

ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研  
究事業の実施について

10 月 24 日 第 3 回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

議 題：中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究事業  
の実施について

活動作品普及啓発事業の実施について

ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研  
究事業の実施について

1 月 12 日 第 4 回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

議 題：中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究事業  
の実施について

活動作品普及啓発事業の実施について

ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研  
究事業の実施について

3月29日 第5回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ及びオンライン

議 題：中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究事業  
の実施について

活動作品普及啓発事業の実施について

ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研  
究事業の実施について

2023年度事業計画について